

第42回九都県市合同防災訓練 (令和3年度横浜市総合防災訓練)を実施します。

横浜市は、毎年、防災関係機関及び地域住民の皆様との連携強化と災害対応力向上を目的として、総合防災訓練を実施しています。令和3年度は横浜市が九都県市合同防災訓練連絡部会の幹事都市となり、九都県市合同防災訓練の中央会場として、みなとみらいの耐震バースで実動訓練を実施します。(新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、基本的な感染防止対策を行いながら、一部訓練を縮小し、実施します。)

九都県市：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市、横浜市

1 実施日時

令和3年11月7日(日) 10時～12時(実動訓練)

2 実施会場

横浜市西区みなとみらい1-1 耐震バース(実動訓練)

※災害が発生、又は発生のおそれがある場合は訓練を中止します。

3 実動訓練の内容

救出救助(陸上・海上)ライフライン復旧、火災防御など



海上救助訓練



航空機による救出訓練



一斉放水



訓練参加者整列

4 訓練想定

令和3年11月7日(日)10時00分、相模湾近海を震源とするマグニチュード8.1の地震が発生し、横浜市内では最大震度7を観測した。市内では、公共交通機関の運行及びライフラインの供給が停止し、市内各所で火災の発生及び多数の負傷者が発生している。

5 訓練参加者及び参加機関

横浜市長、神奈川県知事、政府調査団、横浜市消防局、東京消防庁、川崎市消防局、自衛隊(陸・海・空)、神奈川県警察、海上保安庁、米海軍日本管区司令部消防隊、東京電力パワーグリッド株式会社、東京ガス株式会社、横浜市水道局、横浜市環境創造局

6 訓練の縮小等について

一般市民が参加する訓練等は中止とし、公的機関等の実動訓練(陸上・海上)のみ実施します。

また、一般観覧者の募集を行っていましたが、一般観覧は中止となりました。



今年の訓練ポスターは、ゴジラとコラボしました。
TM & © TOHO CO., LTD.

【裏面あり】

※今年度の実動訓練はYouTubeで生配信を予定しています。
詳細は、横浜市ホームページを参照



総合防災訓練 横浜市

検索

【YouTube URL】

<https://www.youtube.com/channel/UCCllqofiw7czMtK8T5osh7Q>

7 取材について

- (1) 取材を御希望される場合、10月29日(金)17時00分までに別紙様式「取材申込書」をFAXで送付いただくとともに電話連絡をお願いします。
(FAX:045-641-1677、☎045-671-2064)
- (2) 実動訓練は9時00分から受付を開始します。報道機関受付にて受付をお願いします。
- (3) 会場内では自社腕章の着用をお願いします。
- (4) 災害が発生、又は発生のおそれがある場合は訓練を中止します。

なお、以下の番号で訓練開催状況を確認することができます。訓練日当日に、自動音声がかかりますので、各自で御確認ください。

※当課からは、中止の御連絡はいたしません。

【訓練開催状況確認電話番号】 令和3年11月7日(日) 6時00分～

0180-991-822

8 訓練会場地図



お問合せ先

総務局緊急対策課 担当課長 佐藤 博之 Tel 045-671-4413

取材申込書

送付先 FAX 045-641-1677

【11月7日(日)】

《横浜市総合防災訓練の取材 10:00 ~ 12:00 》

貴社名	取材者名	連絡先

【申込先】

横浜市総務局危機管理室緊急対策課

(FAX:045-641-1677)

(電話:045-671-2064)

《《 FAXをお送りいただく際には、電話連絡もお願いいたします。》》

【申込期限】

令和3年10月29日(金)17時00分まで

【その他】

- (1) 実動訓練会場内に報道機関受付を設置します。
取材前に受付を行っていただきますようお願いいたします。
- (2) 取材時、訓練会場内では自社腕章の着用をお願いいたします。
- (3) 災害が発生、又は発生のおそれがある場合は訓練を中止します。
- (4) 車でお越しになる場合は、周辺駐車場をご利用ください。

